

温泉に関する可燃性天然ガス等安全対策検討会（第2回）

<議事要旨（案）>

1. 日 時：平成19年7月13日（金）9：30～11：33

2. 場 所：霞山会館「うめ・さくら」

3. 出席委員：8名（五十音順、敬称略）

池田 茂 東京都環境局自然環境部水環境課長

板垣 晴彦 （独）労働安全衛生総合研究所化学安全研究グループ 上席研究員

今橋 正征 東邦大学名誉教授

甘露寺泰雄 （財）中央温泉研究所所長

田中 彰一 東京大学名誉教授

田村 裕之 消防大学校消防研究センター火災災害調査部火災原因調査室長

平川 良輝 帝石削井工業（株）常務取締役

三田 勲 日本天然ガス（株）常務取締役

4. 環境省側：桜井自然環境局長、奥主総務課長、
中野自然環境整備担当参事官 他

5. ワザンバー：総務省消防庁、厚生労働省、経済産業省、国土交通省

6. 議 事

(1) 当面の暫定対策について

(2) 利用時の対策の論点について

(3) その他

(*なお、会議は公開で行われた。)

7. 議事要旨

○議題に入る前に、事務局より、参考資料に基づき都道府県における当面の緊急対応としての聞き取り調査結果等について説明。

○議題1「当面の暫定対策について」

事務局より、資料に基づき当面の暫定対策の骨子（案）について説明。

(各委員からの意見（概要）)

- ・換気設備や感知器を防爆型とすることについて、暫定対策で必要かどうか検討すべき。（これに対し、事務局より、暫定対策として既にある設備を防

爆型に交換するというのは難しいが、新たに設置する場合には防爆型にすべきと考えている旨、説明あり。一方、オブザーバーより、既存施設は防爆型にしなくてもよいと決めつけるのではなく、当該施設の状況によっては高いレベルの対策が必要な場合があるとの前提で取り組むべきである旨、発言あり。）

- ・換気装置が故障することもあるので、源泉等の設備は自然換気が十分に行われる環境下に置くことが重要である。
- ・火気の使用禁止を行うに際しては、第三者から与えられる危険性というものを考慮し、一定の安全な距離ということについても考える必要があるのではないかと。
- ・可燃性ガスの出てくる量は変動することもあり、十分気を付ける必要がある。
- ・天然ガスが出る地域というのは複雑でなかなか限定するのは困難であるのだから、あまり地域を限定して考えることはよろしくない。
- ・天然ガスの分布図等を参考にしてある程度想定される場所はきちんとやるべきではないか。また、全てではないができるだけ多くの施設でガスの検査を実施すべきではないか。（これに対し、事務局より、地域の絞り方については、あまり狭くならないよう注意するなど、危ないところはきちんと捕まえられるよう、都道府県に通知したい旨、説明あり。）
- ・安全担当者の役割は非常に大きく、警報が鳴ったときにどのように対処すべきか等をあらかじめ明確にしておく必要がある。

○議題2 「利用時の対策の論点について」

事務局より、資料に基づき利用時の対策の論点について説明。

(各委員からの意見 (概要))

- ・議論に際し、メタンが地表にどの程度出ていて、そのうち温泉に附随して出てくるものがどの程度なのか、また、汲み上げている温泉の量は地下水全体の汲み上げ量のどの程度を占めているのか確認したい。（これに対し、他の委員より、東京都内に限れば温泉水の汲み上げ量は、都内全体での地下水汲み上げ量に対し1%に満たないとのデータがある旨、発言あり。）
- ・議論に際し、井戸の構造がどのようになっているのか確認したい。（これに対し、他の委員より、掘削申請時には井戸の構造についても届出があるが、実際にどのような構造に仕上がっているか確認することは非常に難しい旨、発言あり。）
- ・メタンの量に応じてリスクを判断し、3つか4つのランクに分け、対策を指導する方式を考えてはどうか。（これに対し、他の委員より、ガスが出る量は一定ではないという前提に立てば、量によりランク付けするのはかなり難しいのではないかと、との発言あり。）
- ・屋外放出について、低濃度であれば火災の危険性はないが、高濃度の場合はそのままだこかに放出することは危険性を伴う。

- ・メタンのまま放出せずに燃やしてCO₂にして出すという方法も考えられる。(これに対し、他の委員より、燃やすということは火元が一つ増えることとなる点に留意すべきである旨、発言あり。)
- ・安全担当者を置くといっても、温泉業界には可燃性ガスの安全管理について詳しい人材は少ないと思うので、資格や講習が必要ではないか。(これに関連し、座長より事務局に対し、温泉協会等が実施している講習会等の実態について把握するよう指示あり。)

○議題3「その他」

- ・座長より、第3回検討会は、8月に開催する方向で調整する予定である旨発言あり。

以上